

平成12年 / 2000

1

No. 696

平成12年1月11日発行



# 広報 つるが



2000年1月1日午前0時 ミレニアム・カウントダウン  
(神楽町通り)

## contents

新たな飛躍 敦賀新年	・・・ 2~5
辰年 三世代家族	・・・ 6~7
ミレニアム・カウントダウン	・・・ 8~9
街角スケッチ	・・・ 10~11
おしらせほか	・・・ 12~16

# Dream of New Millennium

2000年の夢



## 喜寿に向けて 作品づくり

高橋 勝さん(野坂)

突然の脳出血で倒れ奇跡的に意識は取り戻したものの半身不随となり、一生懸命リハビリに取り組んで5年目、「やれば出来るよ。努力は気の持ちようだよ!」の気持ちを込めて、初の個展を開催した高橋さん。

周囲の励ましの中、奥さんと二人三脚で1年以上のリハビリを乗り越え、利き腕だった右から左に筆を持ち替えました。

そして、モザイク画、切り絵、さらに倒れる以前から創作活動をしてきた水墨画と次々に作品づくりへの果敢な挑戦が始まりました。

最近では、多いときには1日に7時間近くも作品づくりに熱中し、寝るときに「あっ!私は病気なんだ。」と気付くほどだと言います。

作り上げたモザイク画160点余りは、お世話になった方々へ、感謝の気持ちを込めたメッセージとしてプレゼントされたそうです。

そんな高橋さんの夢は、「水墨画の大作にも挑戦し、5年後の喜寿(77歳)にもう一度みんなに観てもらいたい。そして、何でもやれば出来るということをして欲しい。それまで、作品を作り続けますよ。」と満面の笑みを浮かべていました。

# 日本一の まちづくり

## 新年あけまして おめでとごいざいます



皆様には、「ご家族とともに輝かしい2000年をお迎えになられたこと、心よりお慶び申し上げます。

昨年、敦賀港開港100周年記念イベント「つるが・きらめき みなと博21」を開催し、大盛況のうちに終了することができました。

これは、市民のみなさんをはじめ、5千人を超えるボランティアの方々、多くの団体や企業がいろいろな分野に積極的に参加していただいたことが大きな要因でした。

これからも市民参加型を基本に、まちづくりを進めて参りたいと思います。

さて、西暦2000年は21世紀への足がかりの年です。敦賀市を取り巻く情勢は極めて厳しいものですが、21世紀に向かって大きく飛躍する大切なときと考え、自他共に認める「日本一のまちづくり」が私の「夢」であり、全力を挙げて取り組んでいきます。

今年一年、みなさんにとって「夢」と「希望」に満ちた素晴らしい年でありますことをお祈りいたします。

敦賀市長 河瀬一治

## 世界の星へ金メダル!

辻 隼 君(元町)

小さい頃の夢が「コックさん(料理人)」だったと言っ辻君。中学1年から陸上を始め、みんなの応援やスタッフにも恵まれ、何より生来の負けず嫌いの性格で猛練習を重ねました。そして、中学3年生の時には、全国中学校陸上競技選手権大会800メートルで優勝し、その頭角を現しました。

そして、昨年(高校3年)「アジアJr.陸上競技選手権大会」に、目標であった日の丸を付け、日本代表として出場。1500メートル5位入賞と見事な戦績を残し、アジアの星へと羽ばたきました。

そんな辻君の夢は、「指導をしていただいている先生方や応援してくれているみんなのためにも、まっすぐやりとした土台(身体)づくりと人間としての器づくりをしたい。そのための最良の環境を考えて実業団への進路を選び、世界の名選手と肩を並べて走るオリンピッククに出ることです。」と力強く話してくれました。



## 輪を広げ自由な創作を

宮本 みな さん(ひばりヶ丘町)

昨年春、CDを自費出版した宮本さん。「自分が自分らしくあるためには歌は欠かせないものなんです。」と話してくれた、歌が大好きな子育て真っ最中のママさんです。

フライパン片手に台所で曲づくりに熱中している宮本さんを見て、「大きくなったら歌手になって、ママの曲を歌ってあげる。」とこれ以上ない頼もしいチビッコ応援団がいます。

宮本さんの作品は、女性の本音を書いた同世代へのメッセージ。作詞の命(室)は常に持ち歩いていく3冊のネタ帳とか・・・。

そんな宮本さんの夢は、「私は歌は唄うし書ける、でも曲は作れない。逆に曲は作れるけど歌はちょっと・・・など、気持ちはあるけど一人ではなかなか形に出来ない人たちが沢山いると思う。そんな人たちと知り合い輪を広げ、自分たちの好きなことを好きな形で、アマチュアだから出来る自由な創作(音楽)をしていきたい。」と目を輝かせていました。

# Dream of New Millennium

2000年の夢



そんな笠松さんの夢は、「もう一歩上がりたい。今自分が描いているアイデアをどんどん仕事にしていって、そんなことを『教習人』としての誇りを持ってがんばりたい。」と夢実現に向け、インターネットビジネスのバイオニアとしての自信を覗かせていました。

子どもが小学校に上がると同時に、在宅ワークを余儀なくされ、インターネットの世界に飛び込んだ教習出身の笠松さん。パソコンは何と独学で、とにかく頭の中で描いてきたことの結果が今になったと言います。

1993年から始めた笠松さんは、インターネット上で出来る名簿やテキストの入力といった仕事を「ただ、がむしゃらに今出来ることをやるう！仕事は貰うものじゃなく、自分から獲得するもの。」という信念でこなし、次第に仕事の受注も増加。

現在では、全国の家庭婦人(180人)に仕事を依頼する(株)キャリアセンターの代表取締役役としてその組織化に力を注ぎながら、女性起業家、SOHOビジネス・コンサルタントとしても活躍中です。

## もう一歩上を目指して

笠松 ゆみ さん(東京)



## 本物のギタリスト

柴田 剛成 さん(東京)

高校卒業を機にスタジオ・ミュージシャンになるために上京した柴田さん。音楽へのきっかけは、小学生のとき親から勧められるままに通ったピアノ教室。

中学生のときギターに出会い、男の憧れを感じ、知らず知らずのうちにその魅力に取り付かれて行った。

まもなく同級生たちとバンドを組みライブをやる中でその楽しさを実感し、プロになることを心に誓った。

そして、自分にとって一番チャンス

があり、活動しやすい東京へとその場を求め、「いずれは海外での活動や勉強・経験をしたい。」その思いから大学で英語を学ぶことも同時に決意したと言います。

今までに作った曲は30曲余り、「まだまだ足りないんです。」と彼は言います。自作のデモテープを幾度となく持ちこみ売り込んでいた事務所から遂に今春、スタジオ・ミュージシャンとしての仕事の話しがあったそうです。ビッグチャンス到来！

そんな柴田さんの夢は、「大学とギター、両立は時間が足りなくてもすごく大変です。それでも、自分が今一番魅力とやりがいを感じていること。ギタリストが僕の最大の夢です。」その言葉と行動力に強い意志を持って歩む若者のたくましさや純粋さを感じました。

## Dream

## 可能性に挑戦！

うえやま れいこ さん(写真左) & 竹中 順子 さん(写真右) (岡山2)



ご近所でもたまたま同じ時期にインターネットを利用した在宅ワークを始めた竹中さんと上山さん。波長が合い、近所だけどなぜか不思議とメール交換を繰り返した。(インターネットを始めたばかりの人にありがちか・・・)

そんなメール交換の中でお互い方向性が同じことに気が付き「これは、いいパートナーになれる！」と直感したと言います。それからは、在宅ワークの傍ら、お互いの家を行き来してミーティングを重ね、地元『中郷』の情報を全国に発信しようとする人間(U)の上山さんはイラストやキャッチコピーなどを担当、左脳的人間(S)の竹中さんは技術面を担当し、共同作業でホームページを立ち上げました。

そんなお二人の夢は、「在宅ワークグループ『USプラン』を設立し、私たちのワークスタイル『教習のものらしく』で、ホームページの作成や更新などの仕事をして、インターネットビジネスにおける可能性に挑戦したい。」と2人声をそろえて話してくれました。

## 「市長へのメッセージ」より 商店街アーケードに ベンチを設けては

★お年寄りが外出した場合、疲れやすいので商店の迷惑にならない所で、適当なところにベンチがあれば、休むことができます。

★この度、相生商店街の歩道にベンチが置かれました。駅前、本町、神楽商店街にも設置されると嬉しいです。高齢者社会になりつつありますから、一休みする所があれば自然と人が集まり賑やかになると思います。

★各商店街のアーケードもでき、歩道も非常に感じ良くなりました。高齢者が多い今日、歩道にちよっと一休みできるベンチがあればゆっくり歩け、雨の当たらない両側から腰が掛けられるのが良い。

お年寄りの方や子ども達にとっては、ベンチの設置は、小さな「憩いの広場」として格好の場所ではないかと思えます。

しかし、現在設置されている所では、「こみが散乱する。」「夜中にベンチを移動する。」などの苦情も寄せられています。

今後、みなさまが気持ち良く利用出来るように、それぞれの商店街に合った配置を検討いたします。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

教習市長 河瀬 一治

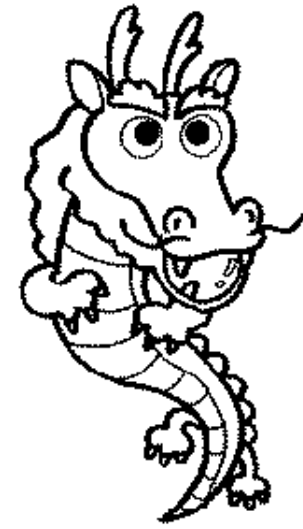


### 戸嶋さんご一家

(足田)

みんなそろって、健康で  
明るい良い年でありますよ  
うに！

まさゆき まこと かずみ  
正行 慎 和美  
まい やすし きよこ  
麻衣 康 清子



## 辰年 三世代家族

市内にお住まいの「辰年三世代家族」を  
ご紹介します。

色文字の名前のみなさんが辰年です。(順不同)

### 森腰さんご一家

(阿曾)

子どもの夢(プロ野球)  
を家族みんなで応援して、  
健康に過ごしたい！



こうじ しげみ てつや  
孝司 茂美 哲也  
みえこ みのる まあさ  
美枝子 稔 真麻



### 木村さんご一家

(ひばりヶ丘町)

西暦2000年の記念すべ  
き年(辰年3世代)です。  
家内安全・健康第一を合言  
葉に一年を過ごしたい。

かんじ こなみ  
寛治 小浪  
みねこ けんじ  
峰子 ミサヲ 憲司



### 和田(土佐)さんご一家

(萩野町)

今年は、この大家族で元気  
に！でも、静かな2000年  
を送りたい。

ゆきこ かずま みさと みゆき  
由紀子 一馬 美里 美由紀  
たかのり じつお たつのぶ  
孝則 實雄 竜敦  
りょうた  
亮太

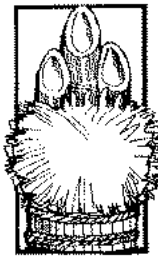


### 杉本さんご一家

(長沢)

西暦2000年。勢いよ  
く天に昇る辰にあやかつ  
て、さらに昇っていきた  
い。(タツノオトシゴを  
飼ってま〜す)

ともゆき まお ようこ ちよこ  
智之 真央 洋子 智與子  
なお いさお たつや  
菜央 勲 竜哉



# ミレニアム・カウントダウン

きらめいて つるが 1999～2000 68,000人のミレニアム(千年紀)カウントダウン

## A Happy New Year New Millennium



市民参加ステージ  
ジャズ演奏

多くのみんなが集い  
2000年の幕開けを祝い  
そして、酔いしれた



年明けとともに「よろこびの歌」が  
敦賀の空にこだました。



鏡割り



2000年が  
スタート!  
若者に参拝する  
心新たに参拝する



2000個の  
風船がみんなの  
夢を乗せて  
大空に放たれた



松本零士さんからの  
新春メッセージ